

令和6年11月13日
烏山総合支所
危機管理部

オウム真理教問題対策（状況）について

1 現地の状況

信者の居住状況について、関係機関からの情報では、GSハイム烏山（南烏山6-30-19）に「ひかりの輪」信者5名程度が居住している模様である。

2 烏山地域オウム真理教対策住民協議会の活動状況

第49回 オウム真理教対策 抗議デモ・学習会

日 時 令和6年11月9日（土）午後1時30分～4時

場 所 抗議デモ：「ひかりの輪」拠点施設の周辺道路

学 習 会：烏山区民会館ホール

講師 中村裕二氏（オウム真理教犯罪被害者支援機構副理事長・弁護士）

演題 「サリン事件から30年」

3 四者会議の開催結果

公安調査庁の呼びかけにより、10月29日（火）に住民協議会、成城警察署及び世田谷区の四者、計13名でアレフやひかりの輪等に関する情報交換・共有を行った。

4 オウム真理教問題講演会の開催

主 催 世田谷区

日 時 令和6年12月12日（木）午後3時30分～4時45分

場 所 砧区民会館「成城ホール」

演 題 「オウム真理教問題を風化させない」

講 師 公安調査庁職員

対 象 区民及び区職員

オウム真理教対策 第49回 抗議デモ・学習会

11月9日(土)

◆抗議デモ 午後1:30 集合

烏山区民センター前広場

◆学習会 午後2:30 開会

手話通訳あり

烏山区民センターホール

入場無料

烏山地域
オウム真理教対策
住民協議会

▶講演「サリン事件から30年」

講師：オウム真理教犯罪被害者支援機構副理事長

中村 裕二氏



今年6月で松本サリン事件から30年が、来年3月で地下鉄サリン事件から30年が経過します。

30年にわたるオウム真理教との戦

いを振り返り、その間の被害者・遺族の苦しみや、オウム真理教犯罪被害者支援機構が抱えている今後の課題などを皆様にご理解いただいて、住民協議会とこれからの協力体制をより一層強力なものとしていきたいと考えています。

<略歴>

1979年 3月	中央大学法学部法律学科卒業
1987年 4月	東京弁護士会に弁護士登録
1995年～	地下鉄サリン事件被害対策弁護団事務局長
1998年～1999年	東京弁護士会人権擁護委員会副委員長
2006年～	オウム真理教犯罪被害者支援機構副理事長
2008年～2016年	粕江市教育委員会委員
2009年～	東京弁護士会弁護士業務妨害対策委員会委員



▲地下鉄サリン事件(1995年3月20日 霞ヶ関駅)

主催：烏山地域オウム真理教対策住民協議会

後援：世田谷区

あつい夏の、あついご支援に感謝

1995年3月に地下鉄サリン事件が起きてから5年後の2000年12月、オウム真理教信者が南烏山に集団で転居し、私達住民協議会の活動が始まりました。今年で24年目になりますが、オウム真理教の後継団体「ひかりの輪」の施設がある烏山でもオウム真理教や一連の事件への風化が進んでいるように感じています。

当住民協議会では、年間を通して監視活動を行い、抗議デモ・学習会を年2回、協議会ニュースを年4回発行しています。住民協議会活動を担うために行っている募金活動ですが、「オウム反対」の旗を掲げ、まだ烏山に施設があるということを住民の皆様にも再確認していただき、風化を防ぐ一助にもなっていると信じて活動を続けています。

＜募金活動に参加して＞

今年も夏まつり会場に、募金活動で行かせていただきました。「サマーフェスティバル」、「からすやま夏まつり 盆踊り」、「給田納涼盆踊り大会」、「お笑い夏まつり」、「親子夕涼み会」等で募金活動をさせていただき、ありがとうございました。どこの会場でも皆様のあたたかいご協力をいただきました。

今回は、ある会場で、「なんでそんな反対運動をやっているんだ」と言われ、驚きました。様々なご意見がある事を肌で感じた一幕でありました。

今年の夏はとにかく暑い暑いといきようがないほど暑い日が続きましたが、各会場では熱いご支援をいただきました。本当にお世話になり、ありがとうございました。(T)



＜初めて活動に参加して＞

私たちの住んでいる街にオウム真理教の施設が長い期間にわたり居座っていることは知っていました。今年5月に初めてオウム真理教に対する抗議デモと学習会に参加しました。学習会では公安調査庁職員の講演を聴く機会があり、その際に施設内の写真を目にしました。室内には今なお麻原に依存し崇拜する様子がみてとれました。初めて目にした室内の様子はオウム真理教の数々の事件を思い出し未だ存在し活動している姿に恐怖を覚えました。

また今夏、「からすやま夏まつり 盆踊り」、「お笑い夏まつり」、「夏休み親子木工まつり」に『オウム反対』の旗を掲げ募金活動に参加しました。多くの方々が募金箱の前で足を止め募金に協力してくださいました。活動中に他地域から引っ越して



こられた方から「何の活動ですか?」とのご質問を受け、烏山地域でのオウム真理教に対する抗議活動の様子をご説明する機会もありました。

この烏山ではオウム真理教が名前を変えながら今も活動を続けています。オウム真理教の事件を知らない世代が増えていますが、私たちの街、烏山にオウム真理教が居を構えていることを知ってほしいと思いました。安全で住みやすい街にするためにも住民の方々の協力が不可欠だと感じた初めての活動の日々でした。(M)

たくさんのご協力ありがとうございました

皆さまからお預かりした募金はたいせつに今後の活動に活用させていただきます



○ 5/11	「抗議デモ・学習会」(烏山区民センター)	10,161 円
○ 5/19	「八幡山地区新緑まつり」(夢のみずうみ村新樹苑)	15,210 円
○ 7/28	「サマーフェスティバル」(夢のみずうみ村新樹苑)	19,700 円
○ 8/2・3	「からすやま夏まつり 盆踊り」(烏山区民センター)	20,446 円
○ 8/9・10	「給田納涼盆踊り大会」(普門院千手観音堂境内)	22,021 円
○ 8/23・24	「お笑い夏まつり」(南烏山りんれい広場)	20,754 円
○ 8/25	「夏休み親子木工まつり」(烏山区民センター)	4,500 円
○ 8/25	「親子夕涼み会」(寺町区民集会所)	2,942 円
○ 9/23・24	「烏山秋まつり」(烏山神社、烏山区民センター前広場ほか)	10,693 円

協議会ホームページアドレス <https://www.karasuyama-kyogikai.jp>

この協議会ニュースは、皆様の募金により発行されています。

